

丹波小
学校便り



丹波の流れ



発行日

令和6年7月12日

第4号

文責：芹川由美

休日学級

「おさかな学習会」と「選書会」

6月29日。毎年恒例の休日学級。今回は、「おさかな学習会」と「選書会」を行いました。「おさかな学習会」では、大日本水産会魚食普及推進センターより早武忠利先生を講師に招き、『食育』をテーマに学習会を行いました。

日頃口にしている魚ですが、天然と養殖の鯛の違いや、うろこの取り方、捨てるところがない食べ方、イカやエビを手でさばいたりする体験を保護者の方と一緒に行いました。そのあと、さばいた鯛であら汁を作り、エビの味噌汁、いかのソテー等、みんなで残すところなく、おいしくお昼をいただきました。沢山の保護者のみなさんにご出席いただきました。

【おさかな学習会に参加した保護者のみなさんの感想】

- 初めから魚をさばくところを生で見れるよい機会でした。お味噌汁も美味しかったです。
- 写真を使ったり、実物大の大きさを見せてくれたりとてもわかりやすいお話でした。実際にエビやイカに触れ、調理する体験は楽しみながら生態を知ることができたので、とてもよかったです。みんなでおいしく食するところまで経験できたので食べることの大切さ、残さないことにつながっていくのかなと思いました。
- 普段体験できないことを学校で学べてよかったです。
- 先生のお話がとてもわかりやすかったです。
- 鯛のような大きな魚はあまり1匹さばくことがなかったので実際に見れてとてもためになりました。イカの処理の仕方も真剣に見てしまいました。
- もう少しじっくりやりたい。
- 包丁はちゃんと研いでおいたほうがいい。
- 子どもたちにとって貴重な体験になったと思います。息子はスーパーで初めて見た「メバル」に目を輝かせ「買っていい？」と。昨日、煮付けにして食べましたが、料理をする前にヒレやエラ、目などを観察し、学習会が生きています。ちなみに缶詰も買われました。

当日は、アレルギー対応があったり、嘔吐してしまう子がいたりで先生方は大変だったろうなと思いつつ、「大変だからこういう学習会はやめよう」ではなく、保護者として手伝えることはさせていただきながら今後もこのような貴重な体験を子供たちにさせていただけるとありがたいです。



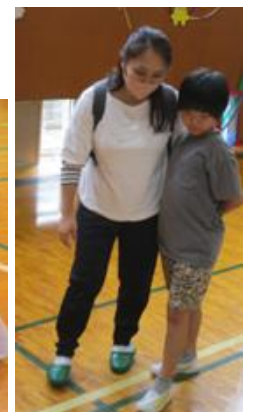
みんなでさばいた鯛やエビの味噌汁と一緒にお昼を食べました



次に 選書会

午後は選書会がありました。選書会は丹波小学校独自の取り組みであり、歴史もあります。保護者や教職員は、「子供たちに読んでほしい本」を子供たちは「読みたい本」を選んでいる様子、ほのぼのとした空間がとても微笑ましいです。選書会で選ばれた本の第1位は「いきものくらそう ねこ」と「最悪な未来」。

本は、読み手によってイメージの世界が変わります。活字離れといわれている今だからこそ、本に興味や関心をもてる取り組みがとても大事だと思います。



避難訓練（水害）を実施しました

6月24日（月）避難訓練を実施しました。今回は、「水害」を想定して行いました。雨は降っていませんでしたが、「雨が降っている



という想定で、普段より間隔をあけて立つこと、話している人の口を見て話を聞くことを担任が事前指導し、普段とは違う場所に避難しま



した。職員も人数を報告するときに普段よりも大きな声を意識しました。校長からは「97点」。以前より2点あがりました。

今回実施したことを基に職員で集合場所などを再検討しました。9月10日に引き渡し訓練を行います。

保護者の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

さらさら獅子舞の練習が始まる



今年度も「さらさら獅子舞」の時期がやってきました。「さらさら獅子舞」は、400年以上も前から続く丹波山村にとって大切な財産です。その大切な財産を保存会のみなさんからご指導を受け、小学生も頑張っています。

まず、1回目は「引き矢」の部分で全校で練習しました。「白刃」は次の練習で行いました。毎回、スモールステップで少しずつ、確実に、できることを増やしていきます。

「さらさら獅子舞」は、コミュニティスクールの活動の1つです。



地域に古くからある伝統文化を大切に思う気持ちを育むために「体感」するところから始めます。

子どもたちも一生懸命に練習していますし、とても楽しそうです。

今年入学した嶋崎廉さんは「刀をくると回るのが難しくて、家で練習しているんだよ」と言っていました。

村民体育祭で披露する予定です。どうぞお楽しみに！

プールの授業が始まりました

7月4日、晴天。

今年度のプールが始まりました。まず、校長と児童会長の小原柚芽さんでプール実施期間中、無事にプールの授業ができるよう「プール開き」を行いました。続いて、体育主任よりプールの授業における注意事項の指導があり、入水。



先日も、高知県でプールでの事故が起きたばかりですからいつも以上に安全に配慮して指導を行いました。本校は、少人数という本校の特徴を活かし、レベルごとに担当職員が2名体制でつきます。また、プールの上と対角線上から確認する教員も配置し、実施しています。入水直後、気持ちよかったプールでしたが、長く入っていると寒くなってくる子もいます。そんな時はプールサイドでひと休み。今年も安全に気を付けて、プールを楽しみます。



職員紹介

その2



2年担任 北原梨華子

元気でパワフルな4人の担任ができ、毎日とても楽しいです。様々なものに興味をもち笑顔で頑張っている子供たちです。子供たちに負けないよう笑顔で頑張ります！よろしくお願いたします。



3年担任 新藤 圭悟

4月より丹波山村でお世話になっております。この自然豊かな丹波山村で働けることをとても嬉しく思っています。子供たちから毎日パワーをもらっています。子供たちの笑顔のため頑張ります。